

新梢や幹に被害を与えるもの

⑩ ツヤケシヒメゾウムシ



6月下旬～7月上旬に新梢に帯状の産卵痕を確認。  
産卵痕より上の葉柄や新梢先端が切断される。

⑪ カイガラムシ類



6月中旬、主幹に粉状の卵を大量に  
抱えた雌成虫の寄生を確認。